



広 報

2025年
11
月号

編集委員 黒須俊行 南出美佐 前原直之



※ 事務局の年末年始休暇のお知らせ

誠に恐縮ですが、令和7年12月30日（火）より令和8年1月4日（日）までを事務局の年末年始休暇とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

※ 健康展開催のお知らせ

令和7年12月7日（日）、としま区民センターにて健康展を開催いたします。出動される先生方はご協力よろしくお願いいたします。



※ 新年会（豊島区薬業会 新春初顔合せの集い）開催のお知らせ

「豊島区薬業三団体新年初顔合わせの集い」を開催いたします。別送の開催案内をご覧ください。
日時：令和8年1月17日（土）18:30 開宴
場所：ホテルメトロポリタン 豊島区西池袋 1-6-1



※【再掲】高齢者の服薬情報提供事業について

皆様には既に連絡させていただいておりますが、今年度も高齢者の服薬情報提供事業を行っています。今年度は、実施方法が変更となっております。詳細についてはeST-aidで8月6日に配信したファイルをご確認ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 日本薬剤師会公式キャラクター「ふあるみん」イラストデータ ダウンロードシステムの公開について

日本薬剤師会より通知がありました。

さて、日本薬剤師会公式キャラクター「ふあるみん」について、今般、利用範囲を拡大し、会員の皆様にも「ふあるみん」のイラストデータを円滑にご利用いただけるよう、本会ホームページ(会員向けページへのログインが必要)にイラストデータダウンロードシステムを公開しました。

日薬会員「ログイン」>「その他の情報」>「ふあるみんイラストデータのご利用について」
https://www.nichiyaku.or.jp/member/farumin_usage

※: 日本薬剤師会ホームページの「会員向けページ」を初めてご利用の場合は、「会員 ID(数字7桁+アルファベット2文字)」及び「パスワード」の設定が必要になります。

2) 日本循環器協会「循環器病エキスパートアドバイザー」について

日本薬剤師会を通じて日本循環器協会「循環器病エキスパートアドバイザー」の案内がありました。

一般社団法人日本循環器協会において、薬剤師等を対象とした e-ラーニングを作成するとともに、『循環器病エキスパートアドバイザー』制度を設立した旨のご案内がありました。

詳細につきましては保険部ページをご覧ください。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブはこちら > 会長会資料からの伝達事項 > 令和7年度資料 > 令和7年11月資料
https://drive.google.com/file/d/1BJW_yT2rSIcfYxiMSBe_nRYYDRevvwVk/view?usp=drive_link

3) 医療事故情報収集等事業第 82 回報告書及び 2024 年年報の公表について

厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室長および同省医薬局医薬安全対策課長より、別添のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

<別添 1>医療事故情報収集等事業第 82 回報告書(2025 年 4 月~6 月)
https://www.med-safe.jp/pdf/report_82.pdf

<別添 2>医療事故情報収集等事業 2024 年年報
https://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2024.pdf

4) 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業研修会開催のご案内

日本薬剤師会を通じて日本医療機能評価機構から通知がありました。

日本医療機能評価機構より、別添のとおり、薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業に参加されている薬局の職員を対象とした「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業研修会」の開催について連絡がございましたのでお知らせいたします。なお、現時点で本事業に参加されていない薬局につきましても、12月12日(金)までに事業への登録が完了いたしましたら、研修会に参加可能とのことです。

日 時：2026年2月1日(日)13:00~16:00
目 的：再発防止策を導くための考え方を学ぶ
対象者：本事業参加薬局の職員
形 式：ライブ配信(研修会后1ヶ月程度のアーカイブ配信を行う予定)
参加費：無料(事前申込制)

詳細につきましては保険部ページをご覧ください。
豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブ
はこちら > 会長会資料からの伝達事項 > 令和7年度資料 > 令和7年11月資料
https://drive.google.com/file/d/1cW-rRfxJl6jYc9Znt7eLAe7tIrg_uPWI/view?usp=drive_link

5) フラッパー型資材「薬の適正使用 クスリはリスク-過剰摂取編-」 (改訂版)作成のお知らせ

東京都薬剤師会より案内がありました。
東京都薬剤師会では若年層の間で問題となっている薬の過剰摂取(オーバードーズ)をテーマに「薬の適正使用 クスリはリスク!!-過剰摂取編-」フラッパー型の啓発資材を別添のとおり作成しました。学校や地域における薬物乱用防止啓発活動にご活用いただけますようお願い申し上げます。

1. 資材名：「薬の適正使用 クスリはリスク-過剰摂取編-」
2. 体 裁：フラッパー型はがき(全4面)
3. 価 格：会員価格 50 円(税込み・送料実費)
4. 申込み/問合せ先：別紙にて FAX もしくはメールにてお申込みください。

東京都薬剤師会 職能対策課 TEL:03-3294-0096(直) FAX: 03-3295-2333
e-mail:syokunou@toyaku.or.jp

詳細につきましては保険部ページをご覧ください。
豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブ
はこちら > 会長会資料からの伝達事項 > 令和7年度資料 > 令和7年11月資料
https://drive.google.com/file/d/1SToYcIGHxXzI2ypZXtZ_K1cRwoL2byQP/view?usp=drive_link

6) 「適正な葉酸摂取による神経管閉鎖不全症の発生予防」の啓発活動に 関するご協力依頼について

一般社団法人日本小児神経外科学会から、別添のとおり「適正な葉酸摂取による神経管

閉鎖不全症の発生予防」の啓発活動に関する協力依頼がありましたのでお知らせいたします。

本声明文は、適正な葉酸摂取により約半数の神経管閉鎖不全症（脊髄髄膜瘤、無脳症）の発生を抑制するために、科学的根拠に基づく知識と各国の対応状況を広く国内に流布し、葉酸摂取の有用性を啓発すべきであると考え用意されたとのことです。

詳細につきましては保険部ページをご覧ください。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブはこちら > 会長会資料からの伝達事項 > 令和7年度資料 > 令和7年11月資料

https://drive.google.com/file/d/114P4LC8dbPv_-zQmvqZqcDJHokkTZIhU/view?usp=drive_link

https://drive.google.com/file/d/114P4LC8dbPv_-zQmvqZqcDJHokkTZIhU/view?usp=drive_link

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 【再掲】高齢者の服薬情報提供事業へご協力のお願い

冒頭でもご案内させていただきましたが、今年度も高齢者の服薬情報提供事業へのご協力をよろしくお願いいたします。

今年度は、実施方法が変更となっております。詳細についてはeST-aidで8月6日に配信したファイルをご確認ください。該当すると思われる患者へのお声掛けもお願いいたします。



2) 【再掲】豊島区薬剤師会ホームページについて

地域における夜間・休日の医薬品提供体制の構築及びリストの公表を行っています。

【リストの掲載場所】

豊島区薬剤師会HP → 区民向けご案内 → 薬局をさがす（地図またはリストで探せます）

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのユーザー名・パスワードはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

会員退会

なし

会員入会

なし

会員数報告

A 会員	108 名
B 会員	10 名
賛助会員	2 名
合 計	120 名



保険部より

1) 【再掲】 保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を詳細に伝達するために、専用ページを設けております。

URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > googleドライブはこちら
<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvj16An3GWZy3JDS1gLS0TVIawLkDRX>



2) 【再掲】 保険関係のお問い合わせについて

eST-aidにてご案内しましたが、豊島区薬剤師会ホームページに問合せフォームを作成いたしました。保険関係のお問い合わせはこちらのフォームよりお願いいたします。

なお、ご回答にはお時間をいただく場合もありますこと、ご承知おきください。

◆保険関係お問い合わせフォーム

<https://forms.gle/HClTfHsmiYiJkuHW9>

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より
会員専用ページに入るにはユーザー名・パスワードが必要です。
ユーザー名・パスワードはいずれも「toshima」です。



学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術講演会のお知らせ

12月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和7年12月18日（木）19:45～21:30

場所：情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：

【講演】

演題：『薬剤師のためのJSH2025ガイドラインup-to-date』

講師：東京都健康長寿医療センター 循環器内科 部長

石川 譲治 先生



☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信

☆参加受付開始日時：令和7年12月1日（月）9:00～12月12日（金）12:00

☆ご参加を事前申し込み70名様までと限らせて頂きます。

☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2) 【再掲】勉強会・研修会の単位付与について

豊島区薬剤師会の勉強会・研修会は、情報通信機器を用いた研修を中心に実施しております。

情報通信機器を用いた研修の視聴確認は、WEBシステム上のログとキーワードの確認によって行っております。単位は個人への付与であることから、各自のログが必要であることと、視聴確認の観点から、キーワードの提示は不定期であり、かつ複数回の提示はないことをご理解いただきますようお願いいたします。

なお、単位付与の基本的な考え方について豊島区薬剤師会ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただくようお願いいたします。



地域医療/多職種連携担当より

1) 池袋あうる薬局輪番

12月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

お願い ~輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

12月	日勤 9:00~16:00	事務兼務	準夜 16:00~22:00	事務兼務
6日(土)			あかまつ薬局	河添
7日(日)	こまごめ薬局	渡部	あけぼの薬局 南長崎店	前原
	マロン薬局目白店			
13日(土)			平和通り保健薬局	藤平
14日(日)	ホサカ薬局	黒須	よつば薬局 池袋西口店(K)	南出
20日(土)			かもめ薬局	江村
21日(日)	田辺薬局 豊島長崎店	佐藤	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店	前原
27日(土)			チチブ薬局	前原
28日(日)	マロン薬局目白店	黒須	よつば薬局 池袋西口店(T)	南出
29日(月)	あうる職員		田辺薬局 豊島長崎店	河添
30日(火)	ヒバリ薬局	渡部	あかまつ薬局	南出
	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店		池袋萬盛堂薬局	
31日(水)	よつば薬局 池袋西口店(K)	渡部	こまごめ薬局	河添
	さの薬局		ヒバリ薬局	

2) 長崎休日診療所派遣

12月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

12月	7日(日)	池袋萬盛堂薬局
	14日(日)	長崎調剤薬局
	21日(日)	チチブ薬局
	28日(日)	池袋萬盛堂薬局
	29日(月)	チチブ薬局
	30日(火)	長崎調剤薬局
	31日(水)	デイジー薬局池袋店

3) 医薬品・情報管理センター報告（令和7年10月）

○相談件数

薬局からの処方箋応需	10
患者からの処方箋応需	4
医療用医薬品についての相談	5
医療機関紹介	0
一般用医薬品についての相談	1
その他	6
合計	26

○管理センター売上及び仕入

売上	¥1,755,547
仕入	¥1,393,640

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

休日・夜間	103枚
その他	378枚
合計	481枚

情報発信

【薬局の集約化・大規模化を-調剤報酬改定は適正化要求】

財務省は5日、財政制度等審議会財政制度分科会で来年度予算編成に向けた社会保障改革の考え方を示し、2026年度調剤報酬改定については適正化の必要性を主張。薬剤師数と薬局数の伸長にも言及し、「増加に歯止めがかからないのは希少な医療資源の適正配分の観点からも問題」とし、薬局の集約化や大規模化といった産業構造の改革が急務と指摘した。

調剤基本料のあり方として、処方箋受付回数の多寡に関わらず、処方箋集中率が高い薬局については、調剤基本料1の適用対象から除外する方向性を徹底すべきとした。調剤基本料に関する加算も抜本的に見直すよう求め、加算の大半を後発品調剤体制加算と地域支援体制加算が占めると指摘。

特に後発品調剤体制加算については後発品使用割合が9割を超える現在では「役割を終えた」として廃止を求めた。

また、地域支援体制加算に関しては調剤基本料1に該当する薬局への優遇を廃しつつ、地域フォーミュラリへの参画、OTC医薬品の普及啓発、リフィル処方の促進などを評価対象に加えることを求め、地域の医療資源の有効活用や薬剤の安定供給の拠点としての機能を重点的に評価できる加算に再編する必要があるとした。

次回の診療報酬改定も厳しい内容が予想されます。後発医薬品調剤体制加算による利益割合が多かった薬局は他の加算等で補う必要性が出てくるかもしれません。地域支援体制加算算定薬局も要件の新設等に対応すべく、早期から動向を掴んで早めの対応が大切ではないかと思えます。

4) 「東京都新型インフルエンザ等対策行動計画」の改定に伴う

「次の感染症危機に備える!アクション book」の配布について

東京都保健医療局長より通知がありました。

平素より東京都の保健医療行政につきまして、御理解と御協力いただき、御礼申し上げます。

東京都では、令和6年7月の「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」の抜本改定を受け、本年5月に、「東京都新型インフルエンザ等対策行動計画」（以下「都行動計画」とい

う。)を改定したところです。この度、都行動計画の改定にあわせて、都行動計画のポイントや都民の皆様実践していただきたい感染対策等をまとめた、「次の感染症危機に備える!アクション book」を作成しました。「次の感染症危機に備える!アクション book」は、庁内の関係部署や関係機関等の窓口、イベント等で配布するほか、都内保健所や区市町村窓口等にも設置する予定です。

「次の感染症危機に備える!アクション book」は、デジタルブックとして東京都防災ホームページでも公開していますのでご確認ください。

【デジタルブックの URL・QR コード(東京都防災ホームページ)】

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/bousai/1000031/1030524.html>

5) 【重要・再掲】地域における夜間・休日の医薬品提供体制 (在宅含む)の構築、リスト化及び周知等について

厚生労働省の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」では、地域において求められる薬剤師サービスとして夜間・休日対応や在宅対応等が重要な要素として挙げられるとともに、会員・非会員を問わず地域の薬局が協力し、議論を行う必要があるとされました。また、第8次医療計画においても、在宅医療ニーズを踏まえ、麻薬・無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応等の体制構築が求められています。

これらの社会要請を踏まえ、日本薬剤師会より当該事項に関する体制構築と共に、地域住民へ情報の「見える化」の実現に関して依頼がございました。また、当該リストの公表は令和6年度診療報酬改定における地域支援体制加算・在宅薬学総合体制加算・連携強化加算の要件にもなっております。

豊島区薬剤師会では災害対策として既に利用しているeST-aidを用いてリストの作成と公表を行っています。加算の有無に係わらず各自薬局情報の入力・更新をお願い申し上げます。

【操作手順資料】

<https://doc.est-jp.com/n/other/shopfn/shop.pdf>

【掲載場所】

豊島区薬剤師会ホームページ > 区民向けご案内
<https://toyoyaku.jp/residents.html>

■ リストでさがす

[◇外来対応一覧表](#)

[◇在宅対応一覧表](#)

[◇その他の薬局機能一覧表](#)

6) 【再掲】eST-aid をご活用ください

豊島区薬剤師会では災害時情報共有システムとしてeST-aidを利用しております。

会員の皆様には既にご登録頂き、毎年情報共有テストを震災が起こったことを想定して被災状況の報告をしていただいております。

eST-aidにはe-Stockという各薬局における採用薬の開示および不動態薬品の公開が可能なシステムが存在し、各薬局間の小分けや不動態薬品解消に一助になればと今後活用を促進していきたいと考えております。操作方法などご不明点がございましたら豊島区薬剤師会事務局へお問い合わせください。

※災害時情報共有システム（eST-aid）

<https://est-jp.com/est-aid/>

理事会報告

11 月度理事会

日 時：2025 年 11 月 12 日（水） 午後 8 時 30 分開始 午後 11 時 00 分終了

場 所：豊島区南池袋 3-2-6 豊島区薬業会館

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事

南出常務理事 黒須常務理事 林理事 内山理事 小林理事 北川理事

原田理事 藤平理事 青嶋理事 大澤監事 廣田監事

10 月度理事会議事録が承認された。

報告事項

1. 東京都薬剤師会「地区及び職域薬剤師会 会長会」資料報告
2. 学術・保険担当報告
3. 防災・公衆衛生・総務担当報告
4. 地域医療・多職種連携担当報告
5. その他

協議事項

1. 東京都薬剤師国民健康保険組合会議員立候補の件
藤平理事を立候補者にすることが承認された。
2. その他
 - ・ 外部理事・外部監事の選任状況の件
外部理事・外部監事の選任の途中状況を確認した。

審議事項

1. 令和7年度豊島区薬業会新春初顔合わせ横幕作成の件
会場舞台に掲げる横幕が古くなったので、新たに横幕を作成することが承認され、デザインも承認された。
2. 災害用医薬品入れ替え作業報酬費の件
災害用医薬品入れ替え作業が年 2 回から 1 回に変更されたことに伴う作業報酬費が承認された。
3. 職員冬季賞与の件
職員の冬季賞与額が承認された。
4. 事務局年末年始休業日の件
事務局の年末年始休業日を、12 月 30 日（火）から 1 月 4 日（日）とすることが承認

- された。
5. 令和7年度第2回「災害時薬事活動リーダー研修」の受講者の推薦の件
令和7年度第2回「災害時薬事活動リーダー研修」の受講者に、黒須常務理事と小林理事を推薦することが承認された。
 6. 令和8年度日薬有功賞候補者の推薦の件
令和8年度日薬有功賞候補者に、保坂由美子先生を推薦することが承認された。
 7. その他
 - ・ 池袋あうる薬局引越日の開局薬局への開局手数料案の件
池袋あうる薬局が引越日に閉局するために、引越日に池袋あうる薬局の代わりに調剤を実施するデイジー薬局東池袋店の開局手数料について承認された。
 - ・ 池袋あうる薬局年末年始人員の件
池袋あうる薬局の年末年始の人員について、12/30(火)～1/4(日)について 日勤（事務枠＋薬剤師2名）、準夜（理事1名＋会員薬剤師2名）とすることが承認された。
 - ・ e-Stock 利用案内の件
e-Stock（不動薬）利用案内案について、提示した利用案内案に自動的に発注書が発行されることと麻薬・覚せい剤原料は取扱いできないことを追記して確定することが承認された。
 - ・ 豊島区国民健康保険運営協議会委員推薦の件
豊島区国民健康保険運営協議会委員の任期満了に伴う次期委員候補者に、引き続き佐野会長を推薦することが承認された。

豊島区薬剤師会の活動（10月）

10/2（木）	豊島区薬剤師会	地域医療・多職種連携グループミーティング
10/2（木）	豊島区薬剤師会	池袋あうる薬局運営委員会
10/4（土）	東京都薬剤師会	地区・職域会長会
10/7（火）	池袋あうる薬局	移転打合せ
10/8（水）	豊島区薬剤師会	実務実習懇親会
10/8（水）	豊島区薬剤師会	10月度理事会
10/14（火）	ふくろうの杜	圏域コアメンバー会議
10/15（水）	豊島区薬剤師会	学術講演会
10/17（金）	豊島区	がん対策推進会議
10/19（日）	豊島区	四師会ゴルフコンペ
10/27（月）	豊島区薬剤師会	防災・公衆衛生・総務グループミーティング
10/28（火）	菊かおる園	圏域コアメンバー会議
10/30（木）	豊島区長	令和8年度予算要望面談
10/31（金）	豊島区看護師会	懇親会

令和7年度の主な活動予定

- 地区薬剤師研修会
 - 第1回 令和7年8月23日(土) Web実施
 - 第2回 令和8年2月28日(土) Web実施

- 薬剤師研修会
 - 第1回 令和7年11月27日(木) 北池薬局
 - 第2回 未定

- 区民公開講座
 - 第1回 令和7年9月21日(日) としまセンタースクエア
 - 第2回 令和7年12月7日(日) としま区民センター(健康展同時開催)
 - 第3回 令和8年2月1日(日) としまセンタースクエア

- 健康展
 - 令和7年12月7日(日) としま区民センター

- 新年会
 - 令和8年1月17日(土) ホテルメトロポリタン池袋



医薬品分割販売利用案内

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することにしました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目: 医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料
豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位: 容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

豊島区薬剤師会 HP
池袋あうる薬局・医薬品・情報管理センター
https://toyoyaku.jp/owl_center.html



3. 販売価格: 医薬品・・・薬価(消費税入) / その他医療材料等・・・取扱品目リストに掲載

4. 手数料	豊島区薬剤師会 会員	無 料	
	区外 東京都薬剤師会 会員	1 回	110 円 (消費税入)
	その他医療機関	1 回	2,200 円 (消費税入)

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認いただき受領印もしくは自署をお願いいたします。

品質管理上、返品はできません。ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。

2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法：専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。

受付時間	月曜日～土曜日	9時	から	16時30分
受取時間	月曜日～金曜日	9時	から	17時
	土曜日・日曜日・祝日	9時	から	21時30分

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。（ホームページでご確認ください）

※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

電話での注文は
お受けしておりません

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写し・都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出ください。

なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出 いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。

その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

公益社団法人豊島区薬剤師会
医薬品・情報管理センター 御中
FAX 03-3984-7546

取扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名

以下の製品の取扱いを要望します

製品名	規格

※ 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては「取扱い要望書」に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。

※ 「取扱い要望書」は、豊島区薬剤師会ホームページからもダウンロードできます。

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

薬品名	剤型	内用・外用
ニトロール錠 5mg	錠	内用
[東洋]桂枝加黄耆湯エキス細粒(㊿)	包	内用
カイトリル錠 1mg	錠	内用
コタロー大柴胡湯エキス細粒(N8)	包	内用
タグリツソ錠 40mg	錠	内用
リバゼブ配合錠 HD	錠	内用
メプロロール酒石酸塩錠 20mg「サワイ」	錠	内用
レボカバステチン点眼液 0.025%「サワイ」	本	外用
ビペリデン塩酸塩錠 1mg「アメル」	錠	内用
ベリキューボ錠 5mg	錠	内用
フォゼベル錠 5mg	錠	内用
ルーラン錠 4mg	錠	内用
デプロメール錠 50	錠	内用
メイラックス錠 2mg	錠	内用
テプレノンカプセル 50mg「トーワ」	C	内用
バクタミニ配合錠	錠	内用
リバーロキサバン OD 錠 15mg「バイエル」	錠	内用
クエン酸第一鉄ナトリウム顆粒 8.3%「ツルハラ」	g	内用
タフチモ配合点眼液「NIT」	本	外用
デプロメール錠 25	錠	内用
レペタン坐剤 0.2mg	個	外用
ビプレツソ徐放錠 50mg	錠	内用
メラトベル錠小児用 2mg	錠	内用
ノックピン原末	g	内用
トラセミド OD 錠 8mg「TE」	錠	内用
フルバスタチン錠 20mg「サワイ」	錠	内用
プリビナ点眼液 0.5mg/ml	ml	外用
テオドール顆粒 20%	g	内用

* 取り扱い中止

薬品名	内用・外用
シュアポスト錠 0.25mg	内用
エスタゾラム錠 2mg	内用
プランルカスト錠 225mg「日医工」	内用
セフスパン細粒 50mg	内用
アロマシン錠 25mg	内用
グリメピリド錠 3mg「サワイ」	内用
イクセロンパッチ 13.5mg	外用
エルカルチン FF 内用液 10%分包 10ml	内用
レベニン S 配合散	内用
プロマゼパム錠 2mg「サンド」	内用

7 都薬会発第 276 号
令和 7 年 11 月 8 日

地区及び職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会長 高橋 正夫

「暮らしにいかす生活薬学」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会ではこの度、(株)薬事日報社が発行する「暮らしにいかす生活薬学」を以下の要領にて斡旋することといたしましたのでご案内申し上げます。


本書は、さまざまな生活用品（日焼け止め、シャンプー、消毒剤など）のしくみや知識の他、生活環境やセルフメディケーションについての知識を薬学的知見で解説している、とのこと。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げます。

記

- | | | |
|----------|--|-------------|
| 1.名称 : | 「暮らしにいかす生活薬学」 | |
| 2.発行 : | 株式会社 薬事日報社 | |
| 3.判型 : | A5判 約520頁 | |
| 4.価格 : | 定 価 4, 950円(税込) | |
| | 会員価格 4, 510円(税込) | |
| 5.送料 : | 地区薬剤師会宛 | 無 料 |
| | 個人・薬局宛10冊未満 | 660円 |
| | 個人・薬局宛10冊以上 | 無 料 |
| 6.申込先 : | 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当 | |
| 7.申込方法 : | FAXでお申し込みください。(FAX 03-3294-7359) | |
| 8.送金方法 : | 請求書は、ご注文頂いて一週間程後に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により
最寄りの郵便局にて払込送金をお願いいたします。 | |

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3518-9289(直通)>


地区・職域薬剤師会
東京都薬剤師会 御中
 (いずれかを○で囲って下さい)

幹旋図書 申込書

7 都薬会発第 276 号【7 年 11 月版】

★上記薬剤師会のいずれかにお申し込み下さい。(申込先によりご負担いただく送料が異なります 送料欄参照)

申込年月日		年 月 日
書籍届け先	薬局名 又は 地区・職域薬剤師会名	※ 地区・職域薬剤師会が一括申込をされる場合は地区名のみご記入ください
	住所	〒 _____ ※地区・職域薬剤師会事務局の場合は記入不要
請求先住所		〒 _____ ※上記と同じ場合は記入不要
TEL		()
FAX		()
御担当者氏名		

該当書籍並びに別送いたします請求書の到着まで、このお申込書は大切に保管願います。

No.	出版社名	書籍名	幹旋価格 (消費税込)	+ 送料(税込)	部数
1	薬事日報社	暮らしにいかす生活薬学 (定価 4,950 円)	4,510	地区薬 無料 薬局・個人 660 円 " 10 冊以上 無料	

※ 他の幹旋刊行物につきましては『日本薬剤師会雑誌』掲載の“日薬刊行物等のご案内”欄をご覧ください

★申込は、所属の地区・職域薬剤師会事務局 もしくは下記の東京都薬剤師会事務局までお願いします。

問合先 : 事務局 薬局業務課・書籍担当
 公益社団法人 東京都薬剤師会
 TEL 03(3518)9289(直通)